

令和2年度 第1回温海地域振興懇談会 会議概要

---

○期 日 令和2年11月4日（水） 午後1時30分～午後4時5分

○会 場 鶴岡市温海庁舎 6階大会議室

○次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 委員紹介

4. 報 告

(1) コミュニティ推進計画にかかるアンケート結果報告について

(2) 新市建設計画の見直し（計画延長）について

5. 協 議

(1) 地域まちづくり未来事業の進捗及び次年度の計画について

(2) 鶴岡市地域公共交通計画の策定について

(3) その他

6. 閉 会

○公開・非公開の別

公開

○傍聴者の人数

なし

○委員発言の概要

**報告（2）新市建設計画の見直し（計画延長）について**

**会 長**

・今回の見直しは、合併特例債発行可能額が増えるということか。また、償還期限が延長されるということか。

**市**

・合併特例債については、発行可能期間が延長されたということで、発行額可能額や償還期限は変更なしと承知している。

#### A 委員

- ・実施率 94.74%ではあるがインフラ整備がほとんど。今後は、ソフト事業が重要になってくる。

#### B 委員

- ・体育施設整備事業が未実施になっているが、人口減少が続く状況の中、体育施設整備は実施する方向か。

#### 市

- ・市の実施計画上は、温海地域における体育施設整備は予定されていない。小中学校体育館や温海温泉林業センターなどの有効活用により体育活動やスポーツ活動を行っている状況。先般、温海体育協会から市長に対して施設整備の要望がなされた。今後スポーツ振興計画の中で位置づけをしながら進めていくことになるが、現状具体的なものではない。

### 協議（１）地域まちづくり未来事業の進捗及び次年度の計画について

#### A 委員

- ・雇用の場が少ないため高校を卒業後に転出する若者が多く過疎化につながっている。しかし、雇用の場の絶対的な有無は検証を要するのではないか。あるとすれば、知恵を出しながらうまく PR していくべきと考える。
- ・（伐採地で発生した）杉の葉を温海かぶ栽培地で活用する手法は発想としては面白いが、暑い時期の高齢者の体力的な面や販売単価への反映について工夫してほしい。

#### C 委員

- ・本日の懇談会を踏まえ計画を修正するということは想定しているのか。

#### 市

- ・意見等を踏まえ、方向修正、微調整をできる範囲で行い、予算要求や計画変更につなげるもの。

#### C 委員

- ・内容的に、農協等関係団体と踏み込んだ議論をしたか疑問を感じる。
- ・越沢三角そばの生産振興について、それ以外のそば生産振興と連携が取れておらず、無駄が生じている部分があるのではないかと心配している。
- ・農協系ガソリンスタンド撤退の動きがある。過疎化に歯止めをかけるため、生活インフラの維持に行政も絡む必要があると感じる。全国的にはそのような動きもあるようだ。
- ・そもそも、「人口増」は頑張っても無理だということを認識すべきで、人口が減少していく中でどうしていくかをもう少し踏み込んでやっていかないといけない。

#### 市

- ・事業内容、事業計画組立の際、我々もリサーチ不足ということがあるかもしれない。担

当課含め再度話し合いをしたい。

#### C 委員

- ・「温海かぶ」についてはもう少し農協と突き詰めた方が良い。一定の成果は認めるが、真の課題からずれていると思われる部分があると思う。

#### D 委員

- ・住み慣れた地域で暮らし続けるために、3年前から同じテーマで地区ごと福祉懇談会を開催しており、今年は認知症を題材に、認知症の方にやさしい地域づくりとはどうしたらよいかということを勉強している。

#### E 委員

- ・温海支部に参画している老人クラブは現在10クラブしかなく、老人クラブの存続が難しくなっている。高齢化社会を踏まえ、老人クラブやグループを増やしていく活動を会員のアイデアの下続けていきたい。

#### F 委員

- ・国のGoToキャンペーンなどで観光客は動いており、あつみ温泉でも温泉街を歩く方が増えている。山形県内では銀山温泉とあつみ温泉の人気が高いようで、そういったことを励みに頑張っていきたいと思う。
- ・あつみ温泉観光戦略策定事業の関連で、かじか通りを中心にお客様のお出迎えを強力に推進していかなければならないと思うが、温泉街フラワー整備事業が未着手ということで令和3年度以降の計画を確認したい。
- ・温泉街景観づくり事業で桜の植え替えを実施しているが、未着手の桜がある中、来年度は実施しないようで事業完了ということか。何をもって事業完了となるのか。

#### 市

- ・樹木医の診断により、植え替えが必要な桜を限定した。
- ・街路灯のLED化も含めて今年度で完了ということ。
- ・一度に全部更新となると景観が寂しくなるため、まだ残せる桜は残すということ。今回は終了したが10年後、20年後に再度取り組むということでご理解願いたい。
- ・フラワー整備事業については、「一年草ではなく多年草や樹木等継続できるもの考えた方がよい」とのアドバイザーの助言を踏まえ、地域の方とともに再考したい。

#### F 委員

- ・(桜については) お客様から「大変もったいない」とも言われており、10年後に再度ということであれば理想的と思う。

#### B 委員

- ・「遊ったりや」の活動が9年を迎えた。旅行会社からもカブ漬け体験のオファーがあるなど存在が浸透してきた。今後も活動を続けたい。

・桜の植え替えの関連で、旧グランドホテルの前の桜は鶴岡市の管轄か。管理されておらず見栄えが悪くなっている。

市

・市が維持管理しているのは市道敷あるいは県道敷で、旧グランドホテルの前の桜は維持管理対象外。経過も含めて確認したい。

B 委員

・温海地域在来作物振興事業について、あつみ温泉の旅館でのプロモーション活動で具体的に萬国屋での実施に向け協議を重ねるとのことだが、萬国屋で取り組んだ焼畑温海かぶの作付け等の関連事業か。

市

・以前から萬国屋でそば打ちのデモンストレーションを行いお客さんに試食していただき越沢三角そばのPRをしているが、その関連である。今年度はコロナの影響で実施できるか検討中。

G 委員

- ・昨年は山形県沖地震、今年はコロナ禍ということであらゆる行事が中止になっている中 9月のゲリラ花火は地域住民に好評だった。
- ・鼠ヶ関に日本財団の支援を受けバリアフリービーチを整備。今後も未来事業等で障害者も健常者も楽しめるビーチ整備を望む。
- ・A コープの閉店は残念。今後は移動販売の充実も含め、買い物支援が重要な取組と感じる。
- ・新道の駅整備は温海地域において一大プロジェクトである。皆で連携して進めるべき。
- ・「認知症カフェだんだん」は良い取り組みで4地区でも実施してもらいたい。地域振興の面でも住みやすい地域をつくる面でも必要な取り組みと思う。

H 委員

- ・ハザードマップは全戸配布するだけでなく、それを踏まえて何をすべきか、何を促すべきかが肝要である。
- ・乗合タクシーの会員登録申し込み用紙を自治会にも配置して欲しい旨住民要望がある。また、林業センターも乗降場所に加えられないか。
- ・温泉街のフラワー整備において、地域住民だけでは効果的に進めることができないのが現状。官民の役割分担を共に考えよう。

市

- ・委員ご指摘のとおり、作成して終わりということではなく自分が住んでいる地域が大雨や地震、津波の災害時にどれくらい危ない地域なのかということ認識してもらうことが重要。
- ・ハザードマップ作成後、洪水を想定した訓練等の希望があれば支援したい。
- ・乗合タクシーについては、半年程度スパンで見直すこととしており、住民要望が多いよ

うであれば追加を検討したい。

- ・会員登録について、温海温泉自治会の場合は登録の対象集落ではないので、登録しなくても戸沢線と平沢線には乗車できることをご承知いただきたい。

#### I 委員

- ・計画策定に際し、是非とも現場の声をもっと聞いてほしい。
- ・未来塾や放課後児童教室、各小学校スポ少等の保護者送迎が負担になっていることから、そういったところにも支援があれば良いと思う。
- ・鼠ヶ関 IC 周辺の休憩施設について、計画が一時中断したような感じで地元の熱気が沈下している。地元住民が参画できる施設を望む。
- ・住民参加という部分を大事にしていただき、人口が減少傾向でも、高齢化が進んでも残っている住民が楽しい地域であれば、それは活気がある地域である。

#### J 委員

- ・バラ園は若者が多く訪れている。SNS 映えするような整備を望む。
- ・出羽商工会においては、コロナ禍においても全体的な会員数が今年には増えているが、温海地域においては、入会もあったが残念ながら廃業された方も多い。
- ・コロナ禍で廃業する店舗、事業所が増えるだろう。それを希望者にマッチングさせる（誰かに引き継ぐ）仕組みを共に考えよう。
- ・県道沿いの街路樹が大きくなってきたため、店舗の看板が隠れる状況がみられる。県道管理者と再度話し合っていたきたい。

### 協議（2）鶴岡市地域公共交通計画の策定について

#### A 委員

- ・乗合タクシーの実績はどうか。

#### 市

- ・実績はまとまっていないが、多くの方に乗車いただいている模様。

#### C 委員

- ・いつ見ても、人が多く乗っている印象。

#### 市

- ・安価な料金やきめ細かなルート設定が好評。

#### A 委員

- ・もっと便数を増やしてもらえればなお良いと思う。

#### 会長

- ・委員の皆さんからも、乗合タクシーに関する住民の意見を拾っていただき、担当につないでほしい。

#### A 委員

- ・買い物支援事業の内容について具体的に教えてほしい。

#### 市

- ・買い物支援事業はすでに実施しているもので、社会福祉協議会「愛寿園」のバスとあつみ福祉会「温寿荘」のバスを活用し買い物の場を提供しているもの。社会福祉協議会のバスが廃止されたため今後の対応を検討するが、温寿荘のバスはこれまで通り活用できそう。今後小国集落と菅野代集落で予定されている。

#### C 委員

- ・Aコープ閉店の件に関連して、農協はAコープ庄内の親会社であったが、現在Aコープ東北ということで、株も保有しておらず建物を貸しているだけの全くの別会社である。今回の閉店について、農協は何も言えない立場であることをご理解いただきたい。

### 協議（3）「その他」

#### G 委員

- ・コロナ禍において自治会総会等をどう開催するかが課題。自治会の総会は地域振興においても重要な場であると思うので、皆さんからも考慮いただければありがたい。